

地球惑星委員会分科会の設置について

分科会等名：地球惑星科学人材育成分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	地球惑星科学委員会
2	委員の構成	30名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	<p>地球惑星科学は、惑星地球の成り立ちと現在、そして未来を研究の対象とし、人類が直面する環境劣化・自然災害・資源エネルギー問題などを理解し対応するためにも欠かせない科学である。例えば、第22期の提言「これからの地球惑星科学と社会の関わり方について- 東北地方太平洋沖地震・津波・放射性物質拡散問題からの教訓」(H26.9.30)においても、提言6として、「地球に生起する自然現象の本質を深く理解し、情報を自ら判断する能力を養うため、初等・中等教育、高等教育、さらに生涯教育において、科学的素養を涵養できる環境を充実させる」ことの重要性が指摘されている。</p> <p>したがって地球惑星科学の成果を社会に還元し、国民の地学的素養を高いレベルに保つ事は、持続可能な社会形成や減災防災社会実現のために不可欠であり、その方策を審議し立案することが第一の目的である。</p> <p>また、これに付随して、地球惑星科学分野の研究を継続発展させるための人材及び高度な専門的知識を技術・行政などに生かすための人材の育成について、体系的な方策を審議し立案することが第二の目的である。</p>
4	審議事項	<p>1. 学校教育・社会教育全般の中で、今後の地球惑星科学に関わる人材育成の基本方向</p> <p>2. 地球惑星科学の研究者及び高度専門知識を生かす職業人の人材育成の現状とあり方</p>
5	設置期間	<p>時限設置 年 月 日～ 年 月 日</p> <p>○常設</p>
6	備考	※新規設置